

南区社会福祉協議会 令和5年度事業報告

令和5年度は、新型コロナウイルスが5類に変更になったため、本会事業や各地区での地域活動では様々な活動が再開、あるいは新たに進められました。

第4期南区地域福祉保健計画は推進2年目となり、中間振り返りを実施しました。各地区地域福祉保健計画は、地区社会福祉協議会(以下、「地区社協」)を中心として、地域の状況に合わせた内容で推進することができました。

地域活動発表会では、蒔田地区社協と北永田地区社協からそれぞれの地区で工夫をしながら活動をされた事例を発表していただきました。

I	地区社会福祉協議会活動の支援	P. 3
II	生活支援体制整備事業及び地域ケアプラザとの連携	P. 6
III	地域福祉保健計画の推進	P. 9
IV	ボランティア活動支援・福祉教育・助成金	P. 12
V	あんしんセンター・移動情報センター運営	P. 16
VI	障がい関係事業・児童関係事業・高齢者関係事業	P. 19
VII	生活福祉資金貸付・生活困窮者自立支援への対応	P. 22
VIII	福祉保健活動拠点（トモニー）の運営	P. 24
IX	法人運営	P. 25
X	別表（助成団体一覧）	P. 32

【参考】令和5年度 事業推進における重点目標

(1) 第4期地域福祉保健計画・地区別計画を活用した地域づくりの推進

地区別計画推進において明らかになった、地域の福祉ニーズや課題の解決に向け、「新しい生活様式（With コロナ）」を踏まえた上で、行政、ケアプラザなどの関係機関とともに、「自助・共助・公助」のバランスを踏まえた地域づくりを念頭に、地区社会福祉協議会（以下、「地区社協」）の支援を進めていきます。

また、地区社協を中心とした居場所づくりなどを通じた見守り活動支援を通し、「身近な地域のつながり・支えあい活動」を推進します。

(2) 権利擁護の推進

「あんしんセンター事業は本人の意思決定を尊重し、その権利擁護と自立した地域生活を守る上で有効な事業である」という認識を持ちつつ、効率的・効果的な支援体制の構築を行います。

併せて、円滑に成年後見制度の利用が進むように、専門職団体や関係機関等との連携の強化や協力体制づくりを行っていきます。

(3) 災害に強い地域づくりの推進

大規模災害発生時に地域の迅速な復興支援のための、災害ボランティアセンターの設置・運営に備え、区役所や災害ボランティアネットワーク、地域防災拠点をはじめとした地域活動団体との日常からの連携を進めます。

併せて市域で進めている、ICTを活用して情報を共有する「災害情報システム」を活用したシミュレーションを、区社協内を中心に進めていき、緊急時に適切に対応できる体制を構築します。

(4) 法人基盤の強化

信頼ある団体として、法令順守はもとより、法人としての倫理や社会規範などに従い、公正・公平に業務を進めるというコンプライアンスの意識を徹底し、適切な経営を可能とする体制を構築します。

また、経営状況や財務状況を正確に把握し、透明性の高い財務管理に務めると同時に、各事業の見直し、経費の一層の節約を努めます。併せて、会費および賛助会費をはじめとする自主財源や共同募金や善意銀行などの寄付金等の確保・増額に取り組むとともに適正な実施や事業費の安定確保に努めます。

※ 記載されている決算の見方

(主な財源) 令和5年度決算額【令和4年度決算額】

※ 「トモニー」とは、南区社会福祉協議会のキャラクター名称と

南区福祉保健活動拠点（南区社会福祉協議会事務所）の名称になります。

I 地区社会福祉協議会（以下「地区社協」）活動の支援

（市社協補助金・共募配分金・年末配分金・基金果実）3,830千円【3,504千円】

（1）地区社協分科会（会長・事務局長合同会議）、事務局長会議の開催

地区社協活動の活発化と情報や課題を共有するため、定期的に会議を開催しました。

① 地区社協分科会（会長・事務局長合同会議）【P.32 再掲】

（場所はすべて トモニー多目的研修室）

回数	開催日、場所	主な議題
第1回	令和5年4月21日（金）	<ul style="list-style-type: none"> （1）地域活動発表会について （2）地区社協活動支援事業計画及び地区社協関係会議・研修等の日程について （3）地区社協役員の連絡先について （4）地区社協補助金（市社協）及び地区社協各種助成金（区社協）について （5）地区社協状況書について （6）地区社協分科会、理事・評議員、各種委員の選出等について
第2回	令和5年10月27日（金）	<ul style="list-style-type: none"> （1）南区サンプラプロジェクトについて （2）第8回よこはま地域福祉フォーラムについて （3）共同募金へのご協力について（お礼） （4）令和5年度各種表彰について （5）地域活動発表会について 他
第3回	令和6年2月16日（金）	<ul style="list-style-type: none"> （1）地区別福祉保健計画振り返り会議結果について （2）地区社協助成金について （3）令和6年度ボランティア保険について （4）大学VC・高等学校への地域活動への協力依頼について （5）第2回地区社協事務局長会議の報告について （6）令和5年度南区サンプラプロジェクトについて （7）地区社協の総会について （8）令和6年度南区ふれあい（トモニー）助成金について （9）令和6年度地区社協分科会・事務局長会議の日程（案）について （10）区役所・区社協共催「南区地域活動発表会」について （11）広報紙等に掲載する写真について （12）地区社協の手引きミニ講座

②地区社協事務局長会議

回数	開催日、場所	主な議題
第1回	令和5年6月23日(金)	ミニ研修 「いわゆる8050問題(社会からの孤立)について」 講師：南区 生活支援課
第2回	令和5年12月22日(金)	ミニ研修 「多様性の受け入れについて(外国籍の方との関りについて)」 講師：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ 館長 日下 晋輔氏/館長補佐 王 慶紅氏 事例発表：寿東部地区社会福祉協議会 会長 鈴木 富氏

(2) 地区社協役員研修

地区社協の運営支援の一環として、8月に地区社協役員研修を実施しました。

- ・日 時：①令和5年8月24日(木) 14:00～16:00
②令和5年8月25日(金) 10:00～12:00
※①②同内容での実施
- ・場 所：トモニー 多目的研修室
- ・テーマ：「自分の考えや想いを安心して語れる地域になろう」
- ・内 容：令和4年度の横浜市社協主催「よこはまの地区社協全体会」の講演会を視聴しました。グループワークを行い、コロナウイルス感染症の影響により事業を中止していましたが、再開にあたり地域でどのように話し合いをしたかについての情報交換を実施しました。
- ・参加者：26名



(3) 地区社協の活動費・運営費等への助成

地区社協活動の充実・活性化及び支援・育成、安定した活動費確保のため、地域特性・実情に則った活動費用を助成しました。

助成金名	財源元	助成地区数	助成総額	備考
① 育成費	区社協	16 地区	1,600,000	単価 100,000
② 事業費	区社協	14 地区	1,430,000	※詳細内訳 P. 32～33 に掲載
③ 計画推進費	区社協	14 地区	1,970,000	
④ 活動費	市社協	16 地区	800,000	

(4) 地区担当の配置と地域アセスメントシート・地区社協支援計画の作成及び活用

小地域活動推進のために職員の地区担当制を充実させ支援に努めました。また地区支援記録を活用し、きめ細かく支援を行いました。

①地区担当職員制を活用した地区社協事業への参加・支援等

- ・地区別計画振り返り会議 各地区 1 回実施
- ・総会・企画委員会、検討会・実施事業などの支援を行いました。(下表参照)

地区名	参加・支援した主な事業
お三の宮	子育てサロンほっとママ・高齢者サロンひだまり・お三の宮健康体操会・ひと足早いクリスマス会・ふれあい食事会 他
太田	みんなの健康づくり事業、子育てサロン「ブーブーくらぶ」 他
太田東部	地区社協幹部会、オレンジの会（ひよっこり茶屋）、こっこダイニング 他
寿東部	子育てサロンサン・サンデイ・健康体操・健康ウォーキング 他
中村	七夕フェスタ、広報編集会議、子育てサロン「ぼっかぽかランド」、子育てサロン「へいらくひよこクラブ」 クリスマス会 他
蒔田	子育てサロン「あかいくつ」、蒔田理科クラブ、木工教室 他
堀ノ内睦町	暮らしひろがれ堀睦企画委員会、広報紙「ほがらか」編集委員会、子育てサロン「のびのび」他
井土ヶ谷	地区社協役員会議、広報編集委員会、子育てサロン「豆の木」、高齢サロン「いこい」「幸励」、井土ヶ谷クイズラリー、ポッチャ大会 他

地区名	参加・支援した主な事業
南永田山王台	広報紙「さか道ころころ」編集委員会、温かい街づくり研修会、三者会他
北永田	北永田サロン、認知症サポーター養成講座、ボランティア交流会、めざみとの交流会、ふれあい昼食会 他
永田みなみ台	永田みなみ台地区見守り隊、認知症サポーター養成講座、百人一首のつどい、子育てサロン「まんま」、地区社協事務局会議、地区民児協定例会 他
六ツ川	六ツ川みまもりたい、異世代交流サロン「カーネーション」、カフェとおりみち、六ツ川地域のおでかけを考える会議、六ツ川農援隊 他
六ツ川大池	支え合いグループ”すみれ”、地区社協勉強会、子どもフリースペース「いらっしゃい」、すくすくひよっこ、やすらぎ 他
本大岡	地区社協三役会・事務局会議、地区社協各委員会定例会、大岡川ふれあいサロン、ニコニコウォーク、ポッチャ大会 他
大岡	大岡地区連絡協議会、大岡ふれあいサポート定例会、子育てサロンほっぺ、健康ウォーク、健康福祉まつり 他
別所	別所さくら広場（高齢者交流会）、スマイルサポート別所定例会、地区社協役員会、小・中学生とのポッチャ体験会 他

②地区アセスメントシート及び地区社協支援計画の作成（16地区）

地域の資源情報（アセスメントシート）及び地区社協支援計画を作成し、地区の特徴や課題等を把握しながら南区役所や地域ケアプラザと連携して支援しました。

II 生活支援体制整備事業及び地域ケアプラザとの連携

（1）生活支援体制整備事業（市社協受託金）200千円【200千円】

① 推進体制

南区生活支援体制整備事業推進会議を、地域ケアプラザ所長会内で開催し、横浜市からの情報提供や区内の課題検討の報告を行いました。

② 区域の活動

i 地域アセスメント

地域福祉保健計画「地区別計画」推進に伴う会議に参加し、地域活動の現状や課題の把握等に努め、必要に応じて地区担当職員とともに支援しました。

区役所、地域ケアプラザとともに、地域から把握した情報を定期的に共有するとともに、課題解決に向けた取り組みの検討を行いました。

ii ネットワークづくり、連携・協議の場

- ・区役所及び専門職団体が主催する会議への参加
- ・地域ケアプラザ2層生活支援コーディネーターとともに、区内での課題について検討しました。

- ・社会参加・つながりづくりを目的とし、オンライン交流会に参加した方の「オフライン交流会」を生活支援コーディネーター連絡会で実施しました。
- ・オンライン交流会のフォローアップとし「スマホ相談会」を生活支援コーディネーター連絡会で実施しました。
- ・移動販売の実施・検討に向け先行区の見学を行いました。

③ 2層生活支援コーディネーター支援

- ・生活支援コーディネーター連絡会の開催（10回）
横浜市等からの情報提供や連絡事項、区域の課題の検討をおこないました。
担当エリアの地域活動や支援内容の情報交換等を行いました。
- ・個別対応
2層生活支援コーディネーターが関わる地域活動への支援の方向性の検討や「連携・協議の場（課題の共有や取り組み等を話し合う機会）」の進め方の相談等に対応しました。

④ その他（社会福祉法人等の地域貢献活動支援） （年末配分金）26千円【19千円】

「施設・事業所応援プロジェクト研修」と題し、各施設・事業所等が「地域公益（地域貢献）活動」の実施を考えるきっかけづくりを目的に研修を磯子区社協と共催で実施しました。

- ・日 時：令和5年12月4日（月）14：00～16：00
- ・場 所：磯子区福祉保健活動拠点
- ・テーマ：「施設×地域 つながるヒント～福祉施設の社会貢献について～」
- ・講 師：西尾敦史氏（愛知東邦大学 人間健康学部 人間健康学科 教授）
- ・報 告：高橋好朗氏（横浜市社会福祉協議会 社会福祉部 施設福祉課 課長）
- ・事例発表：江森幸久氏（更生施設 民衆館 館長）
山本里奈氏・関野幸江氏（洋光台第二保育園）
- ・内 容：横浜市内の福祉施設の取り組み状況について
地域住民や他団体との関りについて/保育園と地域住民の関わり
社会福祉法人佛子園「シェア金沢」に学ぶ多世代共生のコミュニティづくり
- ・参加者：17名（内南区7名）※14施設・事業所参加



(2) 地域ケアプラザと連携した地域支援

(市社協補助金) 82 千円【82 千円】

① 地域ケア施設連絡会の開催 (12 回)

区内地域ケアプラザの地域活動交流コーディネーター等と協働して、日頃の業務についての情報交換や、各種関係会議の報告等を行いました。

② 令和5年度地域ケア施設連絡会 地域支援研修

地域交流コーディネーターおよびサブコーディネーター等を対象として、地域支援研修を実施しました。

【第1回】

日 時：令和5年9月4日(月) 15:00~16:30

講 師：NPO 法人 よこはま地域福祉研究センター 佐塚 玲子氏

テーマ：居場所づくりにおける地域活動交流コーディネーターの役割について

参加者：14 名

【第2回】

日 時：令和6年1月15日(月) 15:00~16:45

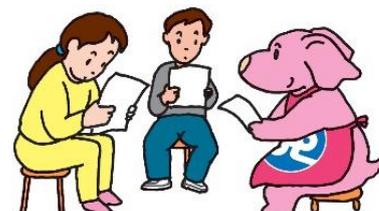
講 師：東洋大学 福祉社会デザイン学部 社会福祉学科

教授 高山 直樹氏

テーマ：障害のある方の居場所づくり

～地域活動交流コーディネーターができること～

参加者：15 名



Ⅲ 地域福祉保健計画の推進

(1) 第4期南区地域福祉保健計画の推進

(年末配分金・基金果実) 2,700 千円【2,436 千円】

「区民の情（こころ）が生きるまち南区」を基本理念とする「第4期地域福祉保健計画」が令和3年度末に策定され、令和5年度は具体的な取組を進めました。

また、地区社会福祉協議会が主体として推進している「地区別計画」についても、区役所・地域ケアプラザと協働し、推進支援を行いました。

①区全体計画

- ・第4期計画（区社協活動計画）の取組内容の確認と進捗状況の把握を定期的実施

②地区別計画

- ・地区別計画「第4期地区別計画振り返り会議」の開催支援（各地区1回開催、16地区社協主催）
- ・各地区 事業実施のための企画委員会などへの参加
- ・地区別計画推進費の助成（14地区総額1,970,000円）【再掲】

③啓発事業

- ・第32回いきいきふれあい南なんデーに参加（計画PR）
- ・「令和5年度南区地域活動発表会」の開催及び動画配信 ※詳細はP.12掲載
- ・「第4期地域福祉保健計画推進」について地域情報紙「タウンニュース」への掲載

④計画推進に向けた会議等への参加

- ・「地域支援チーム連絡会」「地域支援スタッフ会議」「地区カンファレンス」への参加（16地区）
- ・共同事務局である「区役所」と計画スタッフ会議を実施



↑ 第4期地区別計画振り返り会議の開催の様子 ↑

地域情報誌「タウンニュース」紙面での広報

(2) 令和5年度南区地域活動発表会 (年末配分金) 27千円【32千円】

南区地域福祉保健計画の推進に向けて、地区社会福祉協議会や南区役所補助金の交付団体の取組状況を紹介し、南区全体で取り組みが発展していくことを目的として南区役所と共催で「南区地域活動発表会」を実施しました。

発表している様子を撮影し「動画配信」を行っています。

- ・日 時：令和6年2月22日(木) 13:30~15:40
- ・場 所：南公会堂(みなみん)
- ・講 師：時任 和子氏(NPO法人 夢・コミュニティ・ネットワーク 副理事長)
- ・内 容：地域福祉保健計画推進団体の発表
(蒔田地区社会福祉協議会・北永田地区社会福祉協議会)
南区役所補助金助成団体の発表
(南中学校防災キャンプ実行委員会・合気道楽習会・久良岐太鼓・アントレ健幸華齢プロジェクト)



・当日の様子：



<動画配信>

YouTube 横浜市公式チャンネル、
横浜市南区役所（南区地域活動発表会）の
ホームページにて公開しています。

(3) 南区地域福祉保健計画課題別検討会への参加・実施

南区地域福祉保健計画の取組を進めていく過程で浮き彫りになった課題について、検討・取組をしました。「見守りと早期発見の仕組みづくり」の課題の検討については南区役所主催の検討会及び事務局内の勉強会に参加しました。

「地域の担い手の発掘と育成」の課題については関係部署・機関の横のつながりを作るため情報交換を行い、現在の取組状況の確認を行いました。

課題テーマ①「見守りと早期発見の仕組みづくり」

課題テーマ②「地域の担い手の発掘と育成」

IV ボランティア活動支援・福祉教育・助成金・善意銀行

(1) ボランティアセンターの運営と機能充実【重点】

(市受託金) 2,440千円【2,511千円】

①南区ボランティアセンターの運営

ボランティアコーディネーターによる相談・登録・紹介・調整を行いました。

・ボランティア依頼	252件	小修繕ボランティア「リリーフクラブ」への紹介を含む
-----------	------	---------------------------

・個人ボランティア登録	年度	令和4年度		令和5年度	
	性別	男性	女性	男性	女性
	新規	19人	42人	22人	38人
	累計	108人	157人	116人	179人

◆ 新規団体登録 6団体 合計110団体

◆ ニーズ対応率

	令和4年度	令和5年度
依頼件数	319件	252件
紹介件数	239件	170件
対応率	74.9%	67.5%

(2) ボランティア情報の発信

ボランティア活動への関心を高めるために、ボランティア募集や活動紹介を定期的に行いました。

①ボランティアセンターだより「ボラび!!」の発行

(「社協みなみ」と同時発行) 1回(88,650部)

②「ニード情報」の発行(年2回)

③ホームページでのボランティア募集情報の発信



(3) 南区内ボランティア団体への活動支援

①南区ボランティア連絡会

「南区ボランタリーフェスタ」の開催について、引き続き感染症対策に気を付けながらも、例年通りの規模に近づけて開催できるよう検討・企画。

②南区社協ホームページでの紹介

○ボランティア連絡会加入グループの紹介

○ボランティア連絡会活動紹介

③みなみクリスマス（チャリティサンタ南区版の協力）

令和5年12月25日（土）開催

○ボランティアの紹介と調整

○講習会・研修会用の会場提供

(4) ボランティアセンター主催の講座、ボランティア活動

○ ボランティア入門講座

令和5年6月14日（水）（参加者：9名）

令和6年3月6日（水）（参加者：9名）

○ ゴミ拾いボランティア（蒔田公園）

令和5年5月18日（木）

令和5年9月19日（火）

令和5年11月15日（水）

令和6年1月16日（火）

令和6年3月14日（木） 参加者合計：52名



(5) 災害ボランティアネットワーク会議の開催（市社協補助金）30千円【30千円】

災害時に区民への支援活動を行おうとする団体や個人が、平常時から幅広い交流などを行い、災害時のボランティア活動が円滑に進むことを目的に活動をしました。

活動については、運営委員を選出し、災害ボランティアセンター運営のシミュレーションの企画や組織体制の強化を目的に行う運営委員会に加え、役員会も実施しました。

①災害ボランティアネットワーク会議総会の実施

日時：令和5年5月24日（水）

場所：トモニー 多目的研修室



内容：令和4年度事業報告及び収支報告について
令和5年度事業計画及び収支予算（案）について
役員改選について

②運営委員会（毎月1回開催）

- ・災害ボランティアセンター・シミュレーション訓練について
- ・区内啓発イベント、講座実施について
- ・災害ボランティアネットワークPR活動について 等

③学習会・研修会(災害ボランティアセンター・シミュレーションの実施)

◎内部研修 災害ボランティアセンター設置シミュレーション訓練

- ・受付訓練

日 時：令和5年7月13日（木）

- ・マッチング・送り出し・報告訓練

日 時：令和5年12月13日（木）

- ・吉野町市民プラザ

（センター設置第一候補地）

日 時：令和6年2月2日（金）



④広報（PR）活動

地域イベントに参加し、PR チラシを活用しながら広報活動に取り組みました。

⑤他団体との協働

◎区役所との協働

災害ボランティアセンター設置時の役割や情報共有の確認を行いました。
また、災害ボランティアセンター設置を想定したシミュレーションにむけて準備を行いました。

◎神奈川県・横浜市及び他区災害ボランティアネットワーク連携

- ・横浜市災害ボランティアネットワーク総会及びブロック連絡会
- ・横浜市災害ボランティアネットワーク・ブロック別連絡会
（鶴見・神奈川・西・中・南）

日 時：令和5年10月12日（木）

（5）福祉教育の推進

（市社協補助金）20 千円【80 千円】

①福祉教育事業への支援

小学校・中学校や公的機関が行う福祉教育事業に講師・ボランティアを紹介、また福祉機材の貸し出しや福祉学習授業プログラムづくりへの支援を行いました。

◎福祉教育事業（授業）の実施

事業依頼先	依頼件数	対応コマ数	調整数	延参加人数	内 容
小学校	3	8	71	830	高齢者疑似体験や視覚障害当事者講話、誘導講座等の実施
中学校	5	12	189	972	誘導・手話・車いす・点字・ボッチャ等選択体験、認知症サポーター養成講座、高齢者疑似体験等の実施
その他	2	2	16	29	吉野町市民プラザでの誘導・アイマスク体験、区役所での高齢者疑似体験
合計	10	22	276	1831	

②福祉機材の貸し出し実績

車いす：12台 アイマスク：100枚 白杖：18本

スロープ：1セット 点字板：70セット 高齢者疑似体験セット：20セット

（6）南区ふれあい助成金（トモニー助成金）の配分

（市社協補助金・共募配分金・基金果実）9,730千円【8,521千円】

地域で活動する福祉・保健団体に対して、活動費の一部を助成しました。

また、助成金の寄付、利用について説明会・周知依頼を行いました。

①南区ふれあい助成金配分審査委員会の開催

開催日、場所、人数	主な議題	結果
【第1回】 令和5年5月17日（水） 参加者 6名	審査基準、 配分団体審査他	承認
【第2回】 令和6年2月7日（水） 参加者 4名	配分団体報告、次年度助成 金制度について他	承認

②周知方法

- ・「社協みなみ」への掲載
- ・ホームページでの動画配信

※動画視聴が困難な方のみを対象とした動画上映会を実施しました。

③助成結果 ※助成団体の詳細は、P. 34～37 掲載

◎年間事業

助成件数 113 件（配分総額 9,594,000 円）

◎新規立上げ事業

助成件数 1 件（配分総額 40,000 円）

(7) 善意銀行の運営

(寄付金) 781 千円【1,689 千円】

区民の皆さまから金品の寄付を受け、南区で活動している「ボランティア・NPO 等市民活動団体」「障がい当事者・家族団体」等に配分を実施しました。

①金銭寄付

	件数 (件)	寄付金額 (円)
個人	10	391,613
団体	15	390,000
合計	25	781,613

②物品寄付

	件数 (件)	寄付内容
個人	11	ランドセル、お菓子、介護用品、 雑巾、衛生用品、野菜、洗濯洗剤、 文房具、化粧品他
団体	28	
合計	39	

③配分結果 ※配分団体の詳細は、P. 37 掲載

A. 備品購入や修繕に関する整備費

6 団体 571,000 円

B. 区域で活動しているネットワーク組織の活動運営費

4 団体 340,000 円



V あんしんセンター（権利擁護事業）・移動情報センター運営

(1) 権利擁護事業の推進 【重点】 (市社協受託金・利用料) 720 千円【862 千円】

高齢者や障がい者の権利や財産を守る権利擁護事業を実施するために設置された、「南区社協あんしんセンター」の機能の充実と事業への理解および利用の促進に努めました。

① 初回相談

	令和4年度	令和5年度	前年度比較
高齢者	73件	30件	40件減
障がい者	29件	30件	1件増
その他	1件	10件	9件増
合計	103件	70件	33件減

【相談者内訳】

行政 31件・ケアマネジャー21件・包括支援センター2件・障害支援機関4件
本人 3件・他区AC 1件・その他8件

② 利用状況

内 容	令和4年度	令和5年度	前年度比較
定期訪問・金銭管理サービス	123件	114件	9件減
預金通帳等財産関係書類など 預かりサービス	5件	2件	3件減
利用者（契約者数）	123件	114名	9件減

※新規契約 15名、終了 24名

【終了事由内訳】

死亡 12名・入所 2名・後見制度へ移行 10名

【後見制度への移行内訳】

後見 8名・保佐 2名

③ 研修の開催

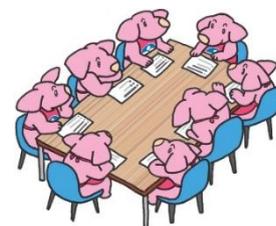
○障害制度や機関について

日 時：令和6年1月30日（火）

場 所：浦舟地域ケアプラザ 多目的ホール

講 師：南区高齢・障害支援課

参加者：10名



④ 出張説明会の開催

あんしんセンターの業務内容等について、様々な場面で説明しました。

令和5年7月18日（火）お三の宮地区民生委員児童委員協議会定例会

令和5年9月29日（金）南区生活支援課研修

⑤ 市民後見サポートネットの開催

市民後見人の活動支援の一環として、市民後見サポートネットを開催しました。

日 時：令和5年12月21日（木）

場 所：南区役所 701・702 会議室

内 容：「受任初期の手続き」と「親族等関係者との交流」をテーマにグループワークを行い、理解を深めました。

参加者：31名



⑥ 関係機関との連携

- ・地域包括支援センター連絡会・社会福祉士部会への参加
- ・成年後見サポートネットワーク・専門職会議への参加

(2) 移動情報センター

①南区移動情報センターの運営 (市社協受託金) 8,463千円【8,292千円】

障がい児・者のための移動に関する相談窓口を運営するとともに、「移動情報センター」事業への理解促進に努めました。

- ・相談窓口の運営（相談件数：138件）
- ・推進会議の実施（2回）
- ・ヘルパー事業所へのヒアリングの実施（6箇所）

②ガイドボランティア事業 (市補助金) 2,147千円【2,146千円】

ガイドボランティア事務取扱団体として、ガイドボランティアのコーディネートや育成等を行いました。またガイドボランティア登録者のフォローアップ・スキルアップおよびボランティア同士の交流を深め、横のつながりを作ることを目的とした勉強会・交流会を実施しました。

<ガイドボランティア相談及び調整件数>

	令和4年度	令和5年度	前年度比較
相談件数	124件	138件	14件増
調整件数	3,650件	5,155件	1,505件増



	令和4年度	令和5年度	前年度比較
支援対象者登録件数	61件 (新規6件)	73件 (新規20件)	14件増

	令和4年度	令和5年度	前年度比較
ガイドボランティア登録件数	85件 (新規22件)	102件 (新規33件)	16件増

・ガイドボランティア入門講座の実施

日 時：令和5年10月18日（水）・25日（水）・11月1日（水）

内 容：【1日目】ガイドボランティア経験者2名より

ボランティアの心構え、通学ボランティアの魅力をきいてみよう！

【2日目】横浜移動サービス協議会 理事長 服部一弘氏

付き添いボランティアについて学ぼう！

【3日目】誘導ボランティアグループつばさ

視覚障がいについて学ぼう！



参加者：15名



・ガイドボランティア交流勉強会

日 時：令和5年7月24日（月）10：00～12：00

内 容：勉強会『発達障害について学ぼう！』

グループワーク

講 師：横浜市中心部療育医療センター 宮本真人氏

参加者：16名



VI 障がい関係事業・児童関係事業・高齢者関係事業

(1) 障がい者の生活支援の充実

①南区障がい児者団体連絡会への活動支援

- ・定例会への参加（毎月第1火曜日）※休会月あり
- ・幹事会への参加（毎月1回）※休会月あり
- ・南区役所庁舎「にこにこ😊みなみ」活動支援（通年）
- ・南区社協ホームページでの団体紹介ページ更新

②南区学齢障がい児支援運営委員会への参加・協力（区補助金）226千円【267千円】

南区みなみフレンド事業として、新型コロナウイルス感染症に考慮した小規模分散かつリモート型開催で「集まっても安心・離れていても参加できる」匂いと視覚で感じるオンラインフライトツアーを実施しました。（総参加者 50 名）

③南区自立支援協議会への参加・協力

南区に生活する障がい児者が、本人の特性やライフステージに応じ、充実した地域生活を送れるように、区内の障がい児者支援関係団体・機関とともに、事例検討会や連絡会に参加したほか、障がい者週間に開催した啓発イベントに協力しました。

④南区サンタプロジェクト

（協賛金）223千円【205千円】

○ ミニ訪問サンタ

地域活動の場を通じた障がい当事者と地域がつながる機会を持ち続けていくことを目的に「ミニ訪問サンタ」を実施しました。

実施にあたっては、横浜南ロータリークラブおよび同クラブ会員の皆様よりご寄付等をいただき、南区内地区社会福祉協議会協力のもと、区内 15 地区 27 か所（子育てサロン・高齢者食事会・高齢者サロン）、子育て支援拠点 6 か所の地域活動の場へ事業所製品とフォトブックをお届けしました。



(3) 食事サービス団体連絡会の運営支援

地区社協が実施主体の高齢者食事サービス団体が、円滑に運営できるよう支援しました。サービス向上のため、講習会「気を付けよう！食中毒～手洗いの重要性～」や情報交換会、みなみ桜まつり出店に向けての話し合いなど年4回実施しました。

(4) 敬老月間高齢者訪問事業の実施

100歳を迎えられた方24名に敬老祝品を郵送しました。

VII 生活福祉資金貸付・生活困窮者自立支援事業への対応

(1) 生活福祉資金貸付事業 (県社協受託金) 3,404千円【3,380千円】

①社会的な援護を必要とする方々への各種資金貸付

低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯及び離職者に対して、その世帯の生活の維持と安定を図るため、民生委員の協力のもとに低利な資金貸付を実施しました。

また、失業等により日常生活全般に困難を抱えている方に対して、総合支援資金・臨時特例つなぎ資金貸付を実施しました。

<新規相談件数>

資金名	令和4年度	令和5年度	前年度比較
生活福祉資金	174件	297件	123件増
不動産担保型生活支援資金	5件	0件	5件減
要保護世帯向け 不動産担保型生活支援資金	0件	0件	増減なし
総合支援資金	11件	20件	9件増
臨時特例つなぎ資金	3件	1件	2件減
合計	193件	318件	125件増

<貸付決定件数(延べ件数)>

資金名	令和4年度	令和5年度	前年度比較
生活福祉資金	106件	78件	28件減
不動産担保型生活支援資金	0件	0件	増減なし
要保護世帯向け 不動産担保型生活支援資金	0件	0件	増減なし
総合支援資金	0件	0件	増減なし

① 生活支援費	0件	0件	増減なし
② 住宅入居費	0件	0件	増減なし
③ 一時生活再建費	0件	0件	増減なし
臨時特例つなぎ資金	0件	0件	増減なし
合 計	106件	78件	28件

※新型コロナウイルス感染拡大に伴う特例貸付の件数は別途記載

②生活福祉資金特例貸付借受者へのフォローアップ支援

(県社協受託金) 4,345千円【5,790千円】

新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う緊急小口資金等特例貸付の借受者に対し、償還の手続きや猶予・免除の申請案内、借受者の状況に応じた相談窓口の紹介など、フォローアップ支援を行いました。

◆特例貸付フォローアップ支援に係る年間の相談件数 369件

電話連絡による相談が多いが、南区は外国籍の方も借受者に多くいるため、直接窓口に来所される方もおります。

◆特例貸付償還にかかわる相談対応、手続き支援、情報提供支援を行いました。

支援内容	令和5年度
償還免除	8件
償還猶予・再猶予	28件
住所変更等	6件
猶予期間終了者に向けた情報提供支援	78件



※上記以外にも、償還状況の確認や残高照会の依頼にも対応しました。

(2)生活困窮者自立支援事業への対応

①生活困窮者への食糧支援

(共募配分金) 266千円【161千円】

日々の食事や食生活に課題がある生活困窮者からの相談を受け、セカンドハーベストジャパン（日本初のフードバンク）と連携し、食糧支援を行いました。

令和5年度利用件数：177件（令和4年度利用件数：104件）

②南区役所主催フードドライブ事業への協力

区役所が実施するフードドライブで集まった食品について、困窮者支援への活用を目的に、提供・譲渡に関する覚書を取り交わすとともに、子どもの居場所や地域の高齢者サロン活動など、必要に応じた配分を行いました。



Ⅷ 福祉保健活動拠点（トモニー）の運営

（１）南区福祉保健活動拠点（トモニー）の運営

（市受託金・利用料）17,608千円【16,835千円】

令和3年度より5年間（令和3年4月1日～令和8年3月31日）、横浜市から「指定管理者」として指定を受け運営しています。社協の強みであるボランティア育成・相談・支援・コーディネート機能を活かし、地域住民が日常的に相互に支え合える地域社会の実現に向けた取組を推進しました。また、4年ぶりに「うらふね納涼祭」が開催され拠点のPRを行いました。

①利用登録団体数 70 団体

②福祉保健活動拠点使用状況（件数）

部屋種別使用件数	令和4年度	令和5年度	前年度比較
団体交流室	698	584	114件減
多目的研修室	566	533	33件減
点字製作室	282	293	11件増
録音室	143	137	6件減
対面朗読室・編集室	469	428	41件減
合計	2,158	1,975	183件減



③利用登録団体懇談会の開催・避難経路確認の実施

拠点利用団体同士の交流の場をつくり、それぞれの団体のつながりを強めることで福祉活動のさらなる充実を図ることを目的として、拠点利用登録団体を対象に利用団体懇談会と避難経路の確認を行いました。

日 程：令和5年12月12日（木）
場 所：トモニー 多目的研修室
参加団体：29 団体
参加人数：25 名



④南区福祉保健活動拠点（トモニー）のPR

浦舟複合福祉施設の納涼祭においてクイズラリーを実施し、福祉保健活動拠点をPRしました。当日は、多くの区民が来場されました。

日 程：令和5年8月27日（日）



IX 法人運営

（1）適正な法人運営【重点（4）】

①理事会・評議員会・評議員選任・解任委員会の開催

（場所はすべて トモニー多目的研修室）

・理事会（5回）

回数	開催日および承認日	人数	議 案	結果
第1回	令和5年6月8日（木）	8名	(1) 会員の入会について (2) 令和4年度事業報告（案）及び収入支出決算（案）について (3) 顧問の選任について (4) 監事候補者の選定について (5) 評議員選任候補者の推薦について (6) 定款の変更について (7) 理事・監事・評議員選任規程の一部改正について (8) ボランティアセンター運営規程の一部改正について (9) 評議員選任・解任委員会の招集について (10) 令和5年度第1回評議員会の招集について	承認

第2回	令和5年7月4日(火)	10名	(1) 会長及び副会長の選定について (2) 顧問の選任について (3) 評議員選任・解任委員会の選任について	承認
第3回	令和5年9月6日(水)	9名	(1) 令和5年度収入支出補正予算案について (2) 評議員選任候補者の推薦について (3) 評議員選任・解任委員会の招集について (4) 令和5年度第2回評議員会の招集について	承認
第4回	令和5年11月8日(水)	8名	(1) 処務規程の改正について (2) 善意銀行配分金 令和5年度配分について (3) 会員組織の強化に向けた取組の検討について	承認
第5回	令和6年3月13日(水)	9名	(1) 令和5年度第2回収入支出補正予算(案)について (2) 令和6年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について (3) 理事・監事・評議員選任規程の一部改正について (4) 本会役員等損害賠償責任保険契約について (5) 令和5年度第3回評議員会に開催について	承認

・評議員会(3回)

回数	開催日および承認日	人数	議案	結果
第1回	令和5年6月26日(月)	15名	(1) 令和4年度事業報告(案)及び収入支出決算(案)について (2) 任期満了に伴う理事・監事の選任について	承認
第2回	令和5年9月27日(水)	20名	(1) 定款の変更について (2) 理事・監事・評議員選任規程の一部改正について (3) 令和5年度収入支出補正予算案について	承認
第3回	令和6年3月28日(木)	17名	(1) 令和5年度第2回収入支出補正予算(案)について (2) 令和6年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について (3) 理事・監事・評議員選任規程の一部改正について	承認

・評議員選任・解任委員会（2回）

回数	開催日および承認日	人数	議案	結果
第1回	令和5年6月8日（木）	4名	(1) 評議員の選任について (2) その他	承認
第2回	書面にて決議 (決議日：令和5年9月 15日（金）)	4名	(1) 評議員の選任について (2) その他	承認

②監査会の開催

監事2名により、令和4年度事業及び決算について監査を実施しました。その結果、業務執行、経理処理、財産管理が適正であることが承認されました。

日 時：令和5年5月26日（金） 場所：トモニー 対面朗読室



(2) 会員の拡充、自主財源の確保（正会費・賛助会費）5,039千円【5,027千円】

①正会員の加入促進

施設やボランティア団体等に加入を呼びかけました。引き続き、加入促進に取り組めます。

<正会員加入状況>

団体・法人／個人	令和5年度
団体・法人 *地区社協、地区連合町内会、障がい者団体、 ボランティア団体など	187 団体
個人 *民生委員児童委員、行政職員、有識者	263 名

②賛助会費の募集

各町内会のご理解をいただき世帯賛助会費を募集しました。区民や法人のみならずからいただいた賛助会費は、地域福祉活動への支援、地域福祉の啓発、生活困窮者への支援などに活用しました。

③分科会活動支援

民生委員児童委員分科会及び地区社会福祉協議会分科会の皆さまを対象に、寄付物品配分会を実施しました。民生委員活動や地域福祉活動の支援等へ活用されました。

日 時：令和5年7月7日（金）10:00～11:00

場 所：南区福祉保健活動拠点 多目的研修室

参加団体：17 団体 32 名

配分物品：食糧、生活用品など

寄付協力団体（順不同・敬称略）

セブンイレブンジャパン株式会社

大山祇命神示教会



（3）区社協事業推進体制強化【重点】

①各種分科会の開催、会員間の連絡調整

分科会	回数	開催日	場所	人数	主な議題	結果
民生委員 児童委員 分科会	10 回	区民生委員児童 委員協議会と同 時開催	区役所 会議室	正副 会長 32 名	(1)生活福祉資金償還残高のお知らせ 配付、援助記録票の整備について (2)共同募金街頭募金の協力依頼について 他	承認
地区社会 福祉協議会 分科会	第1回	令和5年 4月21日(金)	トモニ 多目 的研 修室	31 名	(1)地域活動発表会について (2)地区社協活動支援事業計画及び地区 社協関係会議研修等の日程について (3)地区社協役員の連絡先について (4)地区社協補助金（市社協）及び地区 社協各種助成金（区社協）について (5)地区社協状況書について (6)地区社協分科会、理事・評議員、 各種委員の選出等について	承認
	第2回	令和5年 10月27日(金)	トモニ 多目 的研 修室	27 名	(1)南区サンタプロジェクトについて (2)第8回よこはま地域福祉フォーラム について (3)共同募金へのご協力について（お礼） (4)令和4年度各種表彰について (5)地域活動発表会について 他	承認

	第3回	令和6年 2月16日(金)	トモニ ー多目的 研修室	31名	(1) 地区別福祉保健計画振り返り会議 結果について (2) 地区社協助成金について (3) 令和6年度ボランティア保険に ついて (4) 大学 VC・高等学校への地域活動へ の協力依頼について (5) 第2回地区社協事務局長会議の 報告について (6) 令和5年度南区サンプラジェ クトについて (7) 地区社協の総会について (8) 令和6年度南区ふれあい(トモニ ー)助成金について (9) 令和6年度地区社協分科会・事務 局長会議の日程(案)について (10) 区役所・区社協共催「南区地域 活動発表会」について (11) 広報紙等に掲載する写真について (12) 地区社協の手引きミニ講座	承認
福祉施設 分科会	第1回	※書面表決	—	—	(1) 評議員候補者の選出について	承認

②各種委員会の開催(表記のない会議の場所はトモニ一多目的研修室)

委員会名	回数	開催日		人数	主な議題	結果
		開催日	開催場所			
南区福祉功労者 顕彰審査委員会	第1回	令和5年9月6日(水)		8名	(1) 南区社会福祉功労者顕彰審 査について	承認
南区ふれあい 助成事業 審査会	第1回	令和5年5月17日(水)		6名	(1) 助成金審査基準について (2) 助成金申請団体審査に ついて (3) 助成金配分について	承認
	第2回	令和6年2月7日(水)		4名	(1) 令和5年度ふれあい助成金 配分結果について (2) 令和6年度ふれあい助成金 配分(案)について	承認



(4) 各種連絡会の開催やネットワーク会議への参画 【再掲】

- ・南区ボランティア連絡会活動への支援
- ・南区障がい児者団体連絡会活動への支援
- ・南区食事サービス連絡会活動への支援
- ・地域ケア施設連絡会／生活支援コーディネーター連絡会の開催
- ・南区子どもの居場所づくりネットワーク／自立支援協議会の運営支援

(5) 苦情解決への取組み

区社協が提供するサービス・事業への不満や苦情を積極的に受け止めるため、苦情受付担当者の掲示や窓口アンケートなどを行いました。アンケートの結果は、窓口に掲示し振り返りを行っています。

申出・対応件数 0件

(6) 広報啓発

①南区福祉活動功労者感謝の会開催 (年末配分金) 130 千円【124 千円】

南区内の社会福祉活動に貢献された個人・団体を表彰しました。

- ・日時：令和5年11月15日(水) 14:00~15:30
- ・場所：ARC横浜(浦舟福祉複合施設12階)
- ・福祉功労者顕彰 表彰7名(個人・団体)
- ・ミニコンサート アルパ演奏
- ・区長、会長、受賞者、
推薦者の方々と記念撮影



②南区社協広報紙「社協みなみ」の発行

(共募配分金・年末配分金) 1,350 千円【3,190 千円】

各地区社協をはじめとした地域活動のニュースや新しい情報を区民に伝えるため、年2回発行し、きめ細かく情報の発信をしました。

第91号はタウンニュースに掲載、第92号は職員で意見を出し合い、紙面づくりを行いました。

- ・発行回数：年2回(第91号、第92号)発行
- ・発行月：令和5年9月、令和6年2月
- ・発行部数：第91号 32,300部(新聞折込・区内公共施設)
第92号 88,650部(区内世帯に全戸配布)



91号



92号



③南区社協ホームページの運営

(共募配分金) 196 千円【261 千円】

福祉・保健に関する情報を提供するため、随時ホームページの更新を行いました。

アクセス件数 36,760 件 (年間)

<掲載内容>

- 南区社協って (財源・組織・会員)
- 活動内容
(地区社協・福祉教育・善意銀行)
- ボランティアセンター
- あんしんセンター
- 福祉保健活動拠点
- 移動情報センター 他



(7) 福祉関係団体への支援

福祉関係の各種団体の事務局を担い、活動を支援しました。

- ◎日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部南区地区委員会
- ◎神奈川県共同募金会南区支会
- ◎南保護司会 ◎南区更生保護女性会 ◎南区遺族会



〈地区社協活動費・計画推進費配分〉

地区名	市社協補助金		地区計画推進費	
	配分金額	対象事業	配分金額	対象事業
お三の宮	全地区 50,000	ふれあいオセロ大会	150,000	ふれあいスポーツ大会
太田		みんなの健康づくり事業	100,000	高齢者食事サービス
太田東部		健民祭	0	申請なし
寿東部		健康体操	150,000	広報紙「えん」の発行
中村		七夕フェスタ	150,000	広報事業
蒔田		高齢者サロン「ふれあいサロン」	150,000	高齢者サロン・広報紙・ホームページ
堀ノ内睦町		いきいき堀睦会	150,000	いきいき堀睦会、趣味の作品展、広報紙作成、みんなでチャレンジ
井土ヶ谷		ポッチャ	0	申請なし
南永田 山王台		グランドゴルフ大会	150,000	高齢者食事サービス「すみれ会」
北永田		北永田サロン	150,000	ふれあい昼食会・地区社協広報紙・高齢者健康づくり
永田 みなみ台		永田みなみ台地区見守り隊	100,000	おしゃべり会、おしゃべりサロン
六ツ川		六ツ川ふれあい演芸大会	150,000	地区広報紙作成費
六ツ川大池		みんなの音楽祭	150,000	地区社協広報紙、サロン健康麻雀
本大岡		バスツアー	150,000	広報紙発行（年2回）
大岡		大岡地区音楽祭	120,000	大岡地区健康福祉まつり
別所		高齢者食事会	150,000	各団体への助成、事業補助
合計	800,000		1,970,000	

※上記配分対象事業は、申請時点のものです。

〈地区社協事業費配分〉

地区名	共同募金配分金		年末たすけあい配分金	
	配分金額	対象事業	配分金額	対象事業
お三の宮	80,000	グランドゴルフ大会	50,000	ひと足早いクリスマス
太田	40,000	高齢者食事サービス、子育てサロン	0	申請なし
太田東部	0	申請なし	0	申請なし
寿東部	30,000	子育てサロン・健康づくり活動運営支援	30,000	お達者塾等の開催
中村	80,000	地域活動助成金	50,000	こどもの集い（祭り）
蒔田	80,000	一人暮らし高齢者日帰り旅行	50,000	太巻きづくり・健康麻雀大会
堀ノ内睦町	80,000	高齢者食事会	0	申請なし
井土ヶ谷	0	申請なし	0	申請なし
南永田 山王台	60,000	子育てサロン「つくしんぼ」	0	申請なし
北永田	80,000	健康づくり・健やかフレイル予防運動	50,000	もちつき交流会（NPO法人めざみとの交流）
永田 みなみ台	20,000	サポート委員会	50,000	広報紙
六ツ川	80,000	スマホ講座、団体助成	0	申請なし
六ツ川大池	80,000	サロン・子どもの居場所	50,000	プラレール大会・地区社協勉強会
本大岡	80,000	高齢者茶話会	50,000	にこにこウオーク
大岡	80,000	助成金（中里友の会5事業）	50,000	大岡地区健康ウオーク
別所	80,000	協賛金、研修費、事業費	50,000	高齢者食事会
合計	950,000		480,000	

※上記配分対象事業は、申請時点のものです。

〈南区ふれあい助成金配分団体〉 ※一部略称

I 要援護者支援区分			
1) 集いの場活動			
NO	団体名	申請事業	配分金額
1	特定非営利活動法人永田みなみ台 ほっとサライ	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	400,000
2	自立支援の会 グループねこの手	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	400,000
3	ホットサロン大丸	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	300,000
4	(特非)こっこ	会食会・こども食堂・地域食堂	299,000
5	サロン 花もよう	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	298,000
6	六ツ川野外サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	180,000
7	六つ小農園サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	180,000
8	ボランティア団体みなみクラブ うた ごえ喫茶	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	180,000
9	子育てサロンぽとと	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	120,000
10	ふれあい友の会	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	120,000
11	ボランティアグループ なごみ	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	120,000
12	市民グループ「こどもと本」	子育て支援活動(支援者が主催する活動)	120,000
13	子どもフリースペースいらっしやい 運営委員会	会食会・こども食堂・地域食堂	120,000
14	笑い staionWEST	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	100,000
15	サロン花籠	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	100,000
16	「ありがとう食堂」	会食会・こども食堂・地域食堂	100,000
17	前里町ふれあいサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	99,000
18	パワーアップいきいきクラブ憩いの 家	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	90,000
19	カフェとおりみち	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	90,000
20	子育てサロンブークラブ	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
21	中一園芸サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
22	高齢者サロンひだまり	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
23	朝市サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
24	サロン おおの	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
25	子育てサロン ほっと mom	子育て支援活動(支援者が主催する活動)	80,000
26	みんなの居場所「いっぷく処」	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
27	ひだまり	若者支援(フリースペース・居場所づくり・学習支援)	80,000
28	サロンド歌踊六ツ川	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
29	カトレア会	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
30	任意団体 ココロにたねまき	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
31	みなみ～な	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
32	歌声サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
33	土曜学習サポート	若者支援(フリースペース・居場所づくり・学習支援)	80,000
34	中里こどもふれあい広場いきいき	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000

35	特定非営利活動法人 みんなの海山 交流学校	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
36	みんなのカフェメロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
37	原の台ふれあいサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	70,000
38	大樹	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	70,000
39	三春台ふれあいサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	65,000
40	まるわの会	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	60,000
41	交流サロンカーネーション	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	60,000
42	白菊会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
43	すみれ会	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
44	夢見会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
45	サロンかみさん	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
46	子育てサロン「豆の木」	子育て支援活動(支援者が主催する活動)	50,000
47	子育てサロン ぱんだ	子育て支援活動(支援者が主催する活動)	50,000
48	ちとせ会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
49	あやめ会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
50	さくら会	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
51	高齢サロン「いこい」	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
52	本大岡 子育てサロン さくらんぼ	子育て支援活動(支援者が主催する活動)	50,000
53	子育てサロン サン・サンディ	子育て支援活動(支援者が主催する活動)	50,000
54	やまゆり会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
55	子育てサロンまんま	子育て支援活動(支援者が主催する活動)	50,000
56	みんなの居場所(こもれ日)	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
57	大岡川ふれあいサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
58	子育てサロンあかいくつ	子育て支援活動(支援者が主催する活動)	50,000
59	子育てサロン すくすくひよっ子	子育て支援活動(支援者が主催する活動)	40,000
60	へいらくひよこクラブ	子育て支援活動(支援者が主催する活動)	40,000
61	サロンみちくさ	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	40,000
62	子育てサロン のびのび	子育て支援活動(支援者が主催する活動)	40,000
63	でんでん虫ブラザーズ	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	40,000
64	にっこりカフェ	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	30,000
65	ぽっかぽかランド	子育て支援活動(支援者が主催する活動)	30,000
66	井土ヶ谷サロン幸励	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	30,000
67	大岡地区子育てサロンほっぺ	子育て支援活動(支援者が主催する活動)	20,000
68	みんなの居場所「絆」	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	20,000
69	健康サロン カフェ「やすらぎ」	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	10,000
2) 家事・生活支援活動			
70	NPO 法人ひだまりの森	電話相談	400,000
71	特定非営利活動法人いのちとこころ	電話相談	300,000
72	リリーフクラブ	住民同士の助け合い活動	160,000
73	大岡ふれあいサポート	住民同士の助け合い活動	160,000
74	支えあいグループすみれ	住民同士の助け合い活動	90,000

75	スマイルサポート別所	住民同士の助け合い活動	80,000
76	生活応援団 ちょぼら	住民同士の助け合い活動	50,000
3) 配食活動			
77	グループ” まんな”	配食	50,000
4) 送迎活動			
78	移動サービス W. Co. ららむーが南	送迎	350,000
79	特定非営利活動法人せや南支部	送迎	250,000
II 障害児者支援区分			
1) 障害児者支援活動・当事者活動			
80	スポーツリハみなみ	障害者スポーツ	100,000
81	泉の会	リハビリ目的等の集い事業	100,000
82	りんどう倶楽部	リハビリ目的等の集い事業	90,000
83	スワロー	余暇支援・青年学級	60,000
84	たんぽぽクラブ	余暇支援・青年学級	60,000
85	親の会・ぶるーぽびい	余暇支援・青年学級	60,000
86	横浜市南区地域精神保健家族会:みなみ会	リハビリ目的等の集い事業	40,000
2) 日帰り・ハイク活動			
87	泉の会 児童クラブ	宿泊・日帰りハイク	50,000
88	一般社団法人 なでしこ会	宿泊・日帰りハイク	50,000
3) 視覚・聴覚障害者支援			
89	ボランティアグループ「ピノキオ」	視覚・聴覚障害者支援	50,000
90	誘導ボランティアグループつばさ	視覚・聴覚障害者支援	50,000
III 福祉のまちづくり区分			
91	みなみ・おもちゃ病院	おもちゃドクター	40,000
92	ボランティアグループ傾聴みなみ	施設病院支援ボランティア	40,000
93	住まいの学習館	福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	40,000
94	さくらんぼ	子育て支援活動(自主的な活動)	40,000
95	たんぽぽの会	外国人支援	40,000
96	星の子探検隊	子育て支援活動(自主的な活動)	40,000
97	生活の発見会 横浜第二集談会	ヒルハルグループ	40,000
98	IE みなみ日本語教室	外国人支援	40,000
99	NPO 法人楽しい日本語の会	外国人支援	40,000
100	特定非営利法人 CAP かながわ	福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	40,000
101	ジャリンコ KIDS	子育て支援活動(自主的な活動)	40,000
102	さくらんぼ	外国人支援	40,000
103	とも南日本語教室	外国人支援	40,000
104	わたぼうし教室 横浜	外国人支援	40,000
105	ちっちゃいカンガルークラブ	子育て支援活動(自主的な活動)	35,000
106	お三の宮ふれあい食事会	要援護者支援区分の条件に満たない活動	30,000
107	みなみわくわく町づくりプロジェクト	地域住民交流(お祭り、運動会等)	30,000
108	みなみ遊ぼう会・ぱらねっと	地域住民交流(お祭り、運動会等)	30,000

109	六ツ川四丁目 フルーツバスケット	子育て支援活動(自主的な活動)	28,000
IV 健康増進区分			
110	ステージみなみ	施設等を訪問する特技ボランティア	10,000
111	響-HIBIKI-	施設等を訪問する特技ボランティア	10,000
112	南区三曲会	施設等を訪問する特技ボランティア	10,000
113	寿東部地区老連・女性部「きらきらクラブ」	健康増進事業	10,000
新規立上げ団体			
114	こどもの居場所 SUN SUN	若者支援(フリースペース・居場所づくり・学習支援)	40,000
合 計			9,684,000

〈善意銀行配分団体〉

	団 体 名	使 途	配分額
1	ふれあいコーヒーショップ にこにこみなみ	備品購入、修善整備費	100,000
2	特定非営利活動法人 シャロームの家 グループホーム アガペ	備品購入、修善整備費	100,000
3	特定非営利活動法人 コスモスの会 グループホーム ホームコスモス	備品購入、修善整備費	100,000
4	特定非営利活動法人 こっこ	備品購入、修善整備費	100,000
5	NPO 法人めざみ 地域活動支援センターめざみ	備品購入、修善整備費	96,000
6	本大岡地区社会福祉協議会	備品購入、修善整備費	75,000
7	南区子ども会連絡協議会	区域で活動しているネットワーク組織	100,000
8	南区災害ボランティアネットワーク	区域で活動しているネットワーク組織	100,000
9	南区ボランティア連絡会	区域で活動しているネットワーク組織	100,000
10	南区視覚障害者福祉協会	区域で活動しているネットワーク組織	40,000
合 計			911,000

